

の重さを感じ得ずには居られません。

「木材塗装研究会」は、

(社)色材協会・(社)日本木材加工技術協会の傘下、(社)日本木材保存協会・(社)日本塗料工業会、(社)日本塗装工業会、日

本塗装技術協会との協力のもと日本を代表する研究会です。

本塗装技術協会の最後に、会場である東京都立産業技術研究センターの塗装関

基礎講座

の最後に、会

参加団体は、関連企業・公的研究機関・大学で、室内インテリア・家具・建築

および資材・室内・屋外塗料・また、販売会社・塗装

機器会社・各地の産業技術研究センター・森林総合研究所・職業能力開発

総合大学校です。

また、今年度は色材協会関東支部からの取り計

らいで顔料に関する7団

体との情報交流会キック

オフ会議を開催し、夫々

の部会長・研究会長から

自己紹介・活動報告・年度

会交流会を行い親交を

深める事が出来ました。

1957年にこの

「木材塗装研究会」が発足

され、今年度が61年間に

なります。この研究会に

携わる事は、大変に責任

します。

し大変にお世話になりました。誠に有り難う御座

ります。

1957年にこの

「木材塗装研究会」が発足

され、今年度が61年間に

なります。この研究会に

からなっています。

毎年6月には「木材塗

装研究会」を開催し全

国から約90名前後の受講

者を受け入れ木材塗装の

基礎である、木材から塗

料、塗装方法(実演をも

含め)、塗装の欠陥と対

策などについて行って居

ます。

基礎講座の最後に、会

場である東京都立産業技

術研究センターの塗装関

連機器研究設備の紹介と

見学、なんでも相談コ

ーにおいても活発な意

見も出ていました。

基礎講座の終了後、受

講者と講師、運営委員会との情報交流会では、

見学、なんでも相談コ

ーにおいても活発な意

見も出ていました。

基礎講座の最後に、会

場である東京都立産業技

術研究センターの塗装関

連機器研究設備の紹介と

見学、なんでも相談コ

ーにおいても活発な意

見も出ていました。

基礎講座の最後に、会

場である東京都立産業技

術研究センター